

# 令和4年度 学校基本調査

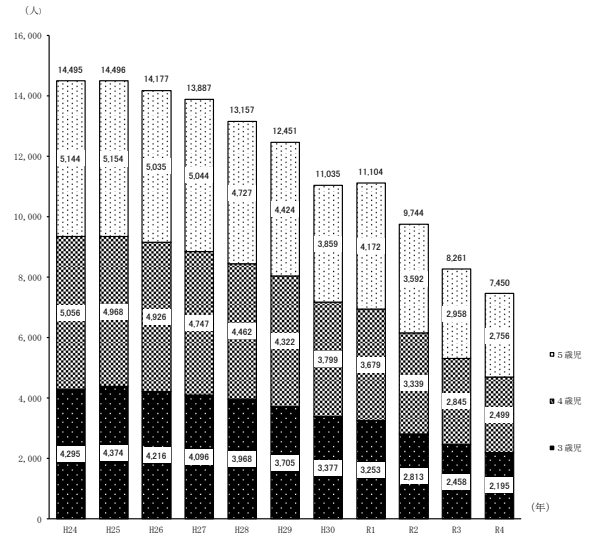
## 調査結果の概要

### 幼稚園

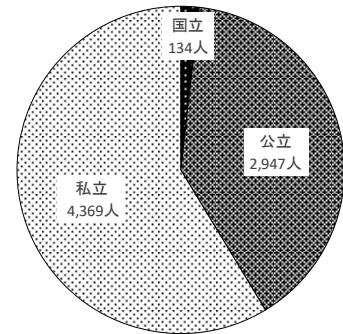
- ① 園数は108園で、前年度と比較して7園減少した。  
設置者別の内訳は、国立1園、公立74園、私立33園である。
- ② 園児数は7,450人で、前年度より811人減少した。  
内訳は、男子3,774人、女子3,676人で、前年度と比べると男子は381人、女子は430人それぞれ減少した。  
年齢別内訳は、3歳児2,195人、4歳児2,499人、5歳児2,756人となっており、前年度より3歳児は263人、4歳児は346人、5歳児は202人減少した。  
設置者別にみると、国立134人、公立2,947人、私立4,369人である。
- ③ 就園率は38.8%で、前年度に比べて4.5ポイント低下した。
- ④ 本務教員数は、前年度より65人減少し、797人である。
- ⑤ そのうち、女性教員は762人で、全教員に占める割合は0.7ポイント上昇し、95.6%である。

(注) 幼稚園就園率(%) =  $\frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校第1学年児童数}} \times 100$

【園児数の推移】



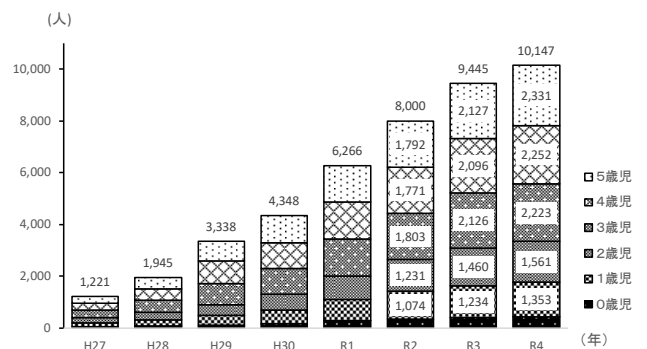
【設置者別園児数】



### 幼保連携型認定こども園

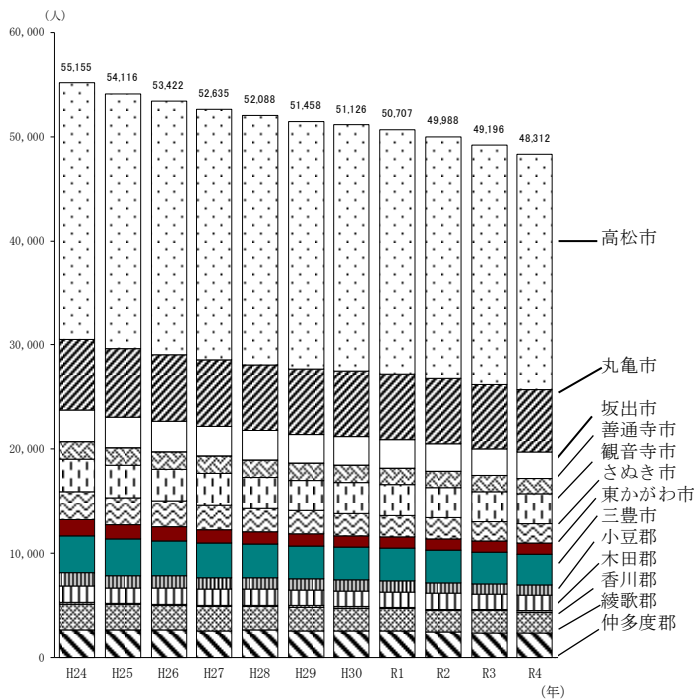
- ① 園数は84園（うち分園1園）で、前年度と比較して7園増加した。  
設置者別の内訳は、公立41園、私立43園である。
- ② 園児数は10,147人で、前年度より702人増加した。  
内訳は、男子5,160人、女子4,987人で、前年度と比べると男子は283人、女子は419人それぞれ増加した。  
年齢別内訳は、0歳児427人、1歳児1,353人、2歳児1,561人、3歳児2,223人、4歳児2,252人、5歳児2,331人となっており、前年度より0歳児は25人、1歳児は119人、2歳児は101人、3歳児は97人、4歳児は156人、5歳児は204人増加した。  
設置者別にみると、公立4,891人、私立5,256人である。
- ③ 本務教育・保育職員数は、前年度より190人増加し、1,718人である。そのうち、女性教育・保育職員は1,642人で、全教員に占める割合は前年度より0.1ポイント上昇し、95.6%である。

【園児数の推移】



## 小学校

【地区別児童数の推移】



① 学校数は 159 校（うち分校 2 校）で、前年度より 1 校減少した。

設置者別の内訳は、国立 2 校、公立 157 校である。

② 学級数は 2,309 学級で、前年度より 1 学級増加した。

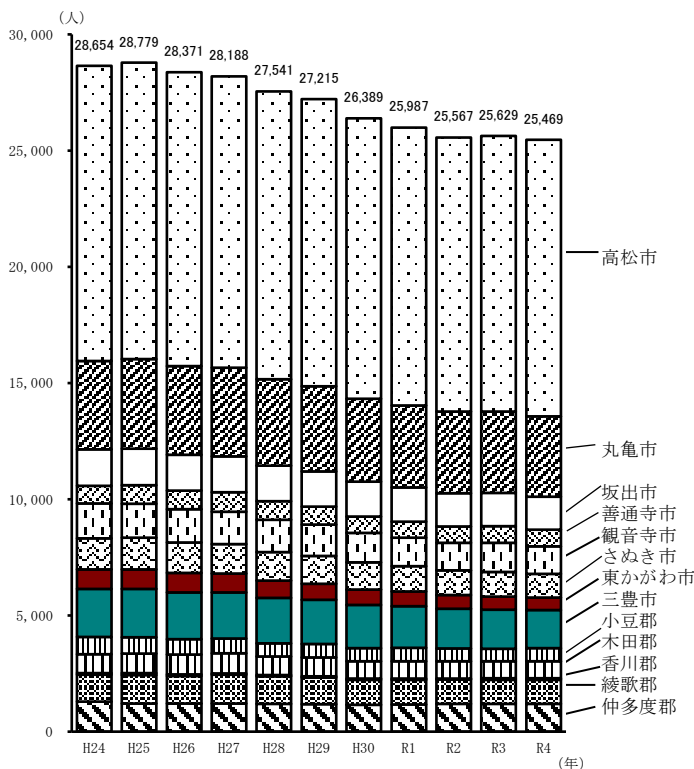
③ 児童数は、前年度に比べて 884 人減少し、48,312 人である。内訳は、男子 24,819 人、女子 23,493 人で、前年度より男子は 457 人、女子は 427 人それぞれ減少した。

設置者別にみると、国立 1,037 人、公立 47,275 人で、前年度に比べて国立は 8 人増加し、公立は 892 人減少した。

④ 本務教員数は、前年度より 11 人減少し 3,528 人である。そのうち、女性教員は 2,360 人で、全教員に占める割合は 0.5 ポイント上昇し、66.9%である。

## 中学校

【地区別生徒数の推移】



① 学校数は 74 校で前年度より 1 校減少した。

設置者別の内訳は、国立 2 校、公立 67 校、私立 5 校である。

② 学級数は 999 学級で、前年度より 1 学級増加した。

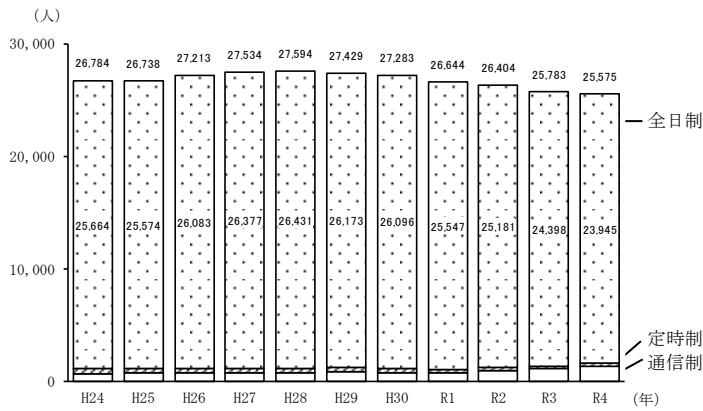
③ 生徒数は、前年度と比べて 160 人減少し、25,469 人となった。内訳は、男子 13,031 人、女子 12,438 人で、前年度より男子は 37 人、女子は 123 人減少した。

設置者別にみると、国立 628 人、公立 23,962 人、私立 879 人で、前年度に比べて国立は変わらず、公立は 94 人減少し、私立は 66 人減少した。

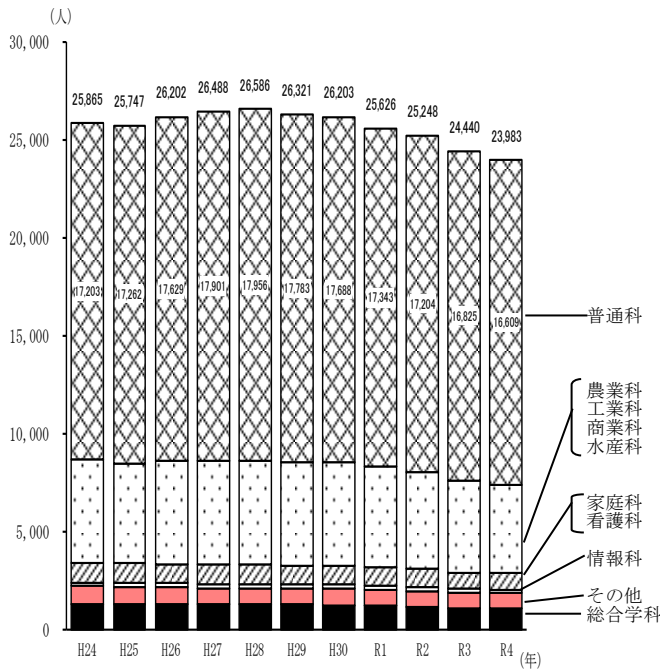
④ 本務教員数は、前年度より 35 人減少し 2,059 人となっている。そのうち、女性教員は 1,040 人で、全教員に占める割合は 0.1 ポイント上昇し、50.5%である。

# 高等学校

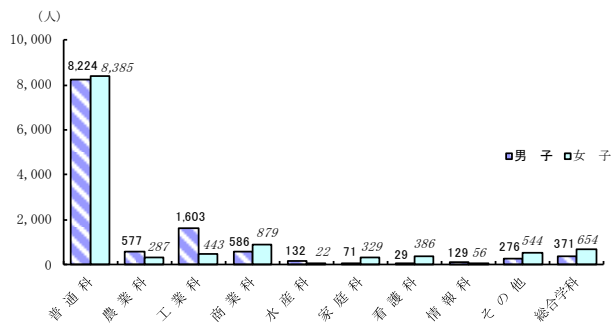
【課程別生徒数の推移】



【学科別生徒数（本科）の推移  
（通信制を除く）】



【学科別男女別生徒数】（本科）



① 学校数は43校で、前年度と同数である。設置者別の内訳は、公立30校、私立13校である。

課程別にみると、全日制課程のみの学校が30校、全日制・定時制課程を併置している学校が7校、全日制・定時制・通信制課程を併置している学校が2校、全日制・通信制課程を併置している学校が1校、通信制のみの学校が3校ある。

② 生徒数は、全日制本科23,716人、定時制本科267人、全日制専攻科229人、通信制1,363人で、合計が25,575人である。全日制本科では、前年度に比べ465人減少した。通信制生徒を除く24,212人を男女別にみると、男子12,023人、女子12,189人で、前年度より男子が233人、女子が212人それぞれ減少した。

また、通信制を除く24,212人を設置者別にみると、公立が18,098人、私立が6,114人である。

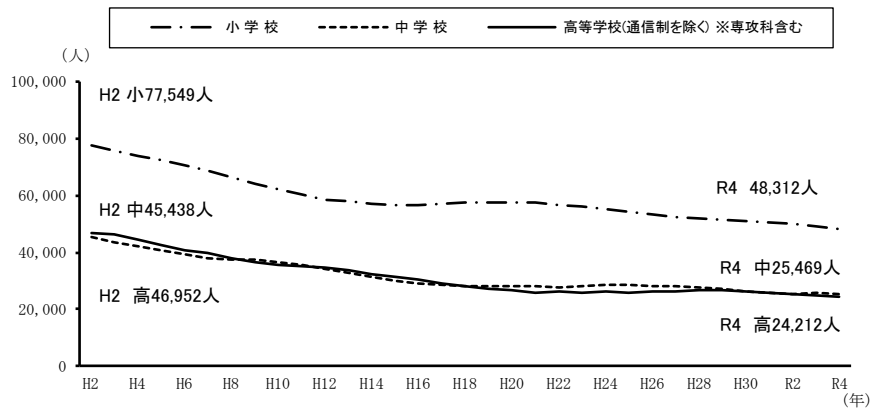
全日制・定時制の本科の生徒数23,983人を学科別にみると、普通科が最も多く全体の69.3%を占めており、次いで工業科8.5%、商業科6.1%、総合学科4.3%、農業科3.6%の順で、普通科の全体に占める割合は前年度より0.5ポイント上昇した。

③ 全日制・定時制の本科の入学者数は、全日制7,900人、定時制70人で合計7,970人となっており、前年度より全日制は13人減少し、定時制は11人増加した。

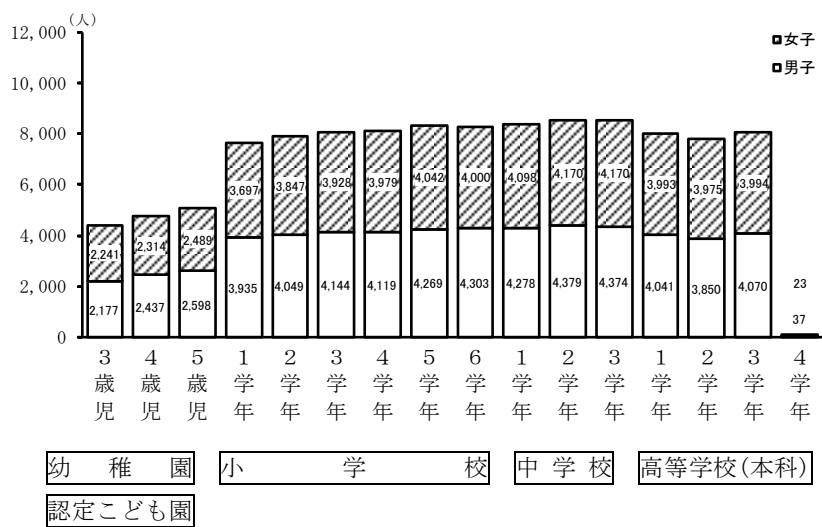
④ 本務教員数は、全日制1,947人、定時制77人、通信制61人で合計2,085人となっており、前年度より全日制は19人減少し、定時制は変わらず、通信制は1人増加した。

また、本務教員のうち、女性教員は847人で、全体に占める割合は前年度より0.2ポイント低下し、40.6%である。

### 【小・中・高等学校の児童生徒数の推移】

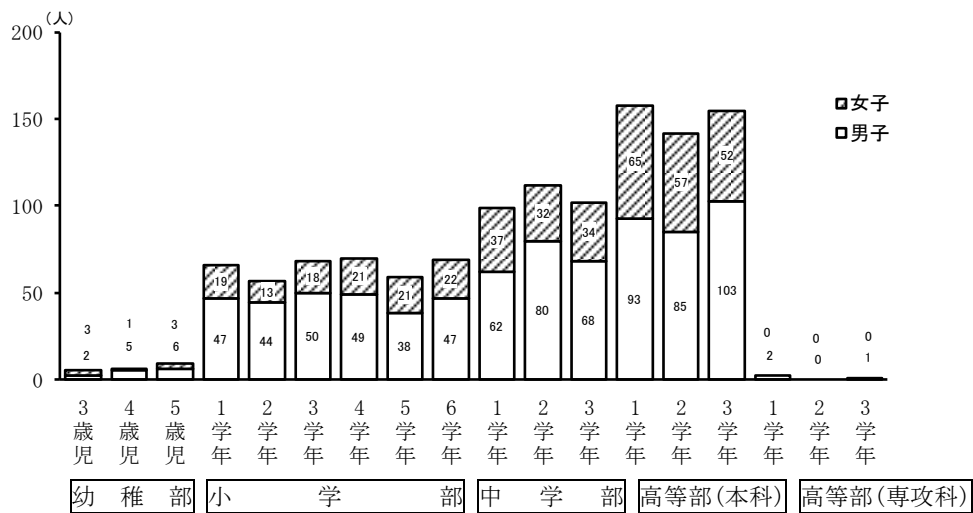


### 【幼・こ・小・中・高等学校の学年別 幼児・児童・生徒数】



### 特別支援学校

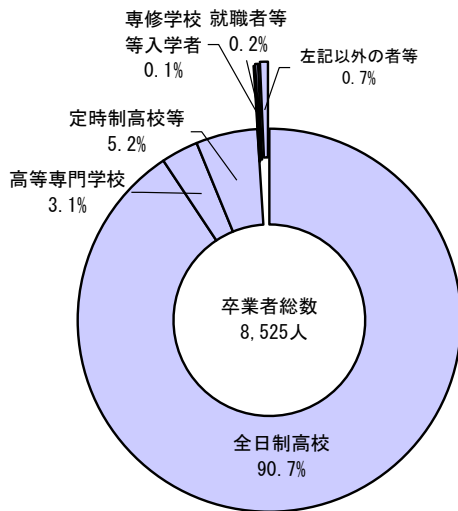
### 【特別支援学校在学者数】



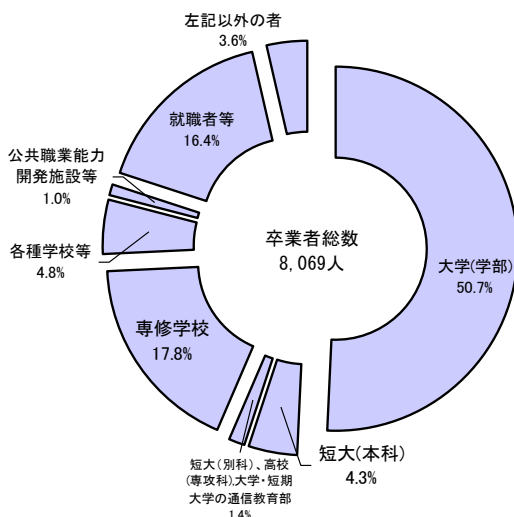
- ① 学校数は9校で、前年度と同数である。設置者別の内訳は、国立1校、公立8校である。
- ② 在学者総数は1,180人で、前年度より7人増加した。内訳は、男子782人、女子398人で、前年度に比べ、男子は4人減少、女子は11人増加した。設置者別にみると、国立61人、公立1,119人である。
- ③ 本務教員数は718人で、前年度より9人減少した。

## 卒業後の状況

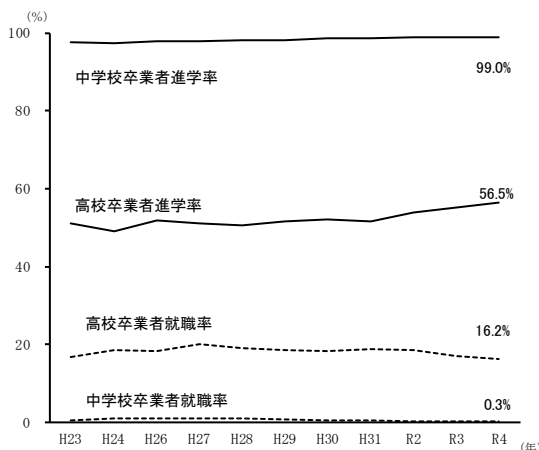
### 【中学校卒業者の進路内訳】



### 【高等学校卒業者の進路内訳】



### 【中学校・高等学校卒業者の進学率、就職率の推移】



- 令和4年3月に中学校を卒業した者は8,525人で、前年度より45人増加した。
- 進路別内訳は、高等学校・高等専門学校等への進学者が8,440人、専修学校等への入学者が7人、就職者等が21人、上記以外の者等が57人となっている。

進学者の内訳は、全日制高校7,730人、高等専門学校267人、定時制高校等443人となっている。

正規の職員等でない者を除いた就職者は23人で、第1次産業に就いた者1人(全体比4.4%)、第2次産業に就いた者が9人(全体比39.1%)、第3次産業に就いた者が13人(全体比56.5%)となっている。

- 令和4年3月に高等学校の全日制・定時制の本科を卒業した者は8,069人で、前年度より368人減少した。
- 進路別内訳は、大学(学部)・短期大学(本科)等への進学者が4,556人、専修学校等入学者が1,901人、自営業主等・常用労働者が1,307人、臨時労働者が15人、上記以外の者が290人となっている。

進学者の内訳は、大学(学部)4,094人、短期大学(本科)348人、高等学校専攻科等114人となっている。

正規の職員等でない者を除いた就職者は1,307人で、第1次産業に就いた者が13人(全体比1.0%)、第2次産業に就いた者が686人(全体比52.5%)、第3次産業に就いた者が600人(全体比45.9%)、その他が8人(全体比0.6%)となっている。

- 中学校卒業者の進学率は前年度と同率で、99.0%である。全国平均は、前年度より0.1ポイント低下し、98.8%である。
- 就職率は前年度と同率で、0.3%である。そのうち、県内就職率は73.9%であった。
- 高等学校卒業者の進学率は56.5%で、前年度より1.3ポイント上昇した。全国平均は、前年度より2.1ポイント上昇し、59.5%である。

就職率は、前年度を0.9ポイント下回る16.2%となった。そのうち、県内就職率は87.8%で、前年度より1.0ポイント上昇した。